

令和3年度 離岸流調査報告書

～大友海岸～

1 調査目的

夏季におけるマリンスポーツ活発化前に唐津市沿岸部における海水浴場等の流況を調査し、離岸流に関する啓発活動に活用することにより、以って海浜事故の防止に資することを目的とする。

2 調査日時場所

令和3年7月1日13時30分～14時40分

佐賀県唐津市呼子町大友所在の大友海岸



3 実施機関

唐津海上保安部、唐津市消防本部

4 調査方法

当部職員による目視調査後、離岸流が発生していると思料されるポイント6カ所に海面着色剤（シーマーカー）を投入し、同マーカーが流れる方角、範囲、速度等について、目視及び唐津市消防本部のドローンにより記録する。



マーカー投入の間隔

①～②・・・20m ②～③・・・20m ③～④・・・30m ④～⑤・・・30m

5 当時の気象海象

北の風 5～6m/s

潮位：中潮 13時13分満潮

6 観測結果

ポイント①②⑥の位置にて離岸流（最速20m/分）が認められた。

その他ポイントは潮により西に流され、最終的には①②と合流した。

なお当時ドローンの風速限界値だったため、⑥については撮影できなかった。

ポイント	投入時間	13:50	14:00	14:10	14:20	14:30
①	13:48	沖 40m	200m	250m	300m	300m
②	13:50	-	40m	80m	80m	80m
③	13:53	-	やや西	やや西	やや西	やや西
④	13:53	-	やや西	やや西	やや西	やや西
⑤	13:51	-	やや西	やや西	やや西	やや西
⑥	13:48	沖 30m	50m	100m	100m	100m

7 観測状況

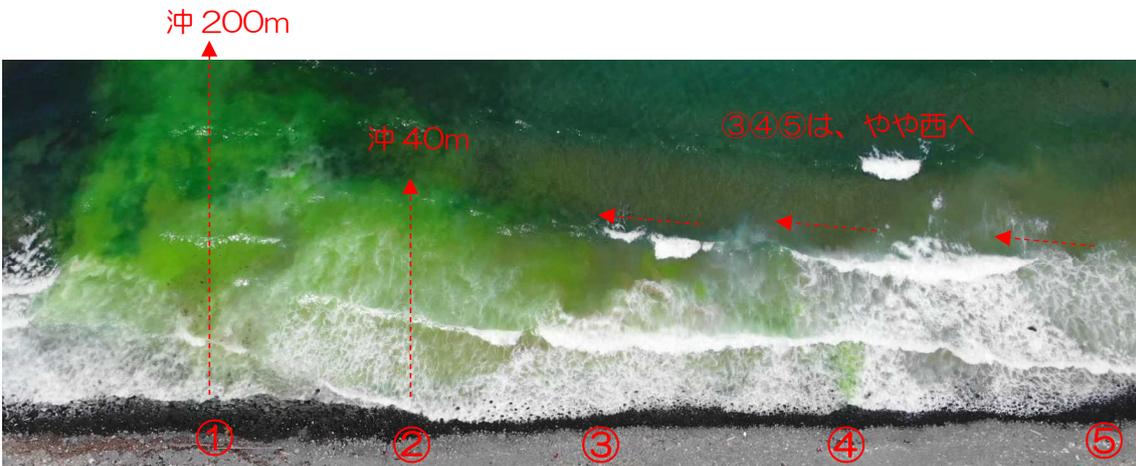
(1) ①投入直後 (13:48) の状況



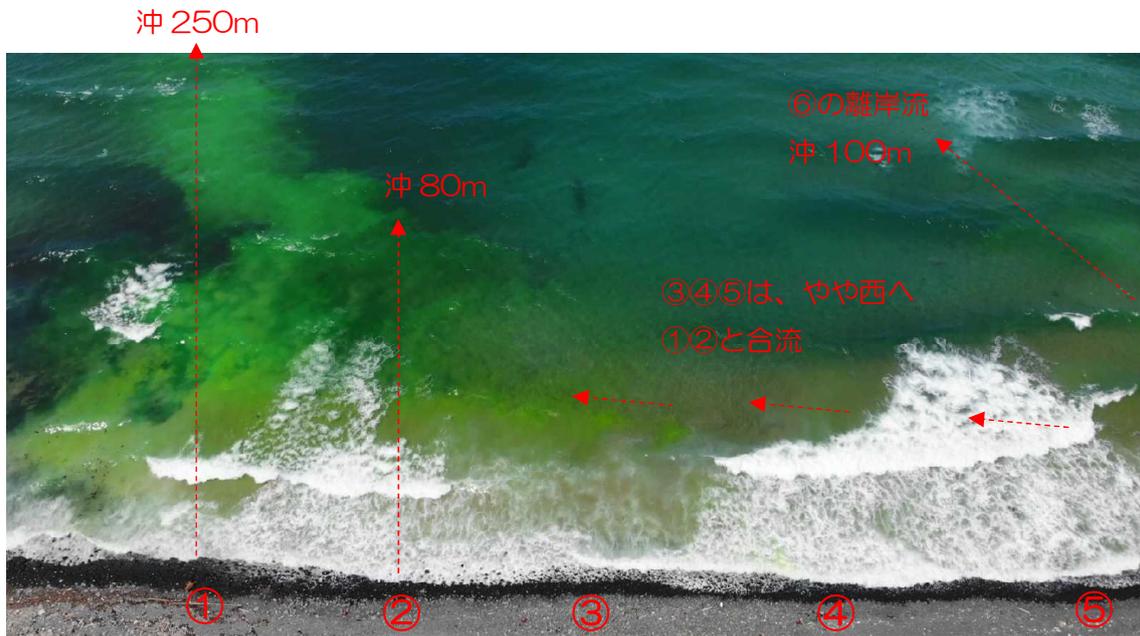
(2) 13:50 の状況



(3) 14:00 の状況



(4) 14:10 の状況 (画角変更)



(5) 14:30 の状況 (高度変更)

①の離岸流は最終的に
沖 300m まで到達

